

2021年8月30日

逗子市

**地元建設業者が訪問看護ステーションへ軽自動車を寄贈します**

新型コロナウイルス感染症の拡大を受け、逗葉医師会では神奈川県からの委託により、自宅療養者を地域の医師や看護師らが見守る「地域療養の神奈川モデル」を開始します。本モデルの開始に伴い、高幸建設株式会社が逗葉医師会と共に事業を行う逗葉地域医療センター訪問看護ステーションに軽自動車を寄贈します。

**●寄贈式**

日時：令和3年9月21日（火）15:00～15:30

場所：逗子市保健センター（池子1892-6）正面玄関前

出席者：高幸建設株式会社、一般社団法人逗葉医師会、公益財団法人逗葉地域医療センター  
逗子市、葉山町

**●寄贈することとなった経緯と主な用途**

- 高幸建設株式会社より逗子市に医療関係での寄付の申し出があり、逗葉医師会に相談した結果、「地域療養の神奈川モデル」を共に実施する逗葉地域医療センター訪問看護ステーションへ軽自動車を寄贈することになりました。
- 軽自動車は、市内の新型コロナウイルス感染症陽性者で自宅療養中の方のうち、悪化リスクの高い方を訪問する際に用いる予定です。

本件に関するお問い合わせ先：

電話：046-873-1111

MAIL：kenkou@city.zushi.lg.jp

福祉部国保健康課 廣末・稲井 内231